

さいたま市議団ニュース

日本共産党

No.953
2022.3.13

発行

日本共産党さいたま市議会議員団
TEL 048-829-1811 FAX 048-833-8165
http://www.jcp-saitama.jp/

とりうみ敏行	神田よしゆき
松村 としお	とば めぐみ
久保 みき	たけこし 連
金子 あきよ	

公共施設マネジメント計画は見直しを



予算・総合政策①

を先取りしたのであろうが、人口が急増しており、政令市比較でも圧倒的に公共施設が少ない本市にとって、公共施設へのニーズが高まるのは当然のことだ。あらためて公マネを見直すべきと考えるがいかがか。

市 公マネは施設総量を計画期間全体の 60 年間で 15% 縮減するとしている。必要な施設については将来の人口動態を見据え、必要な機能を精査し、中長期的な総量規制の範囲内で整備するのが基本的な考え方。

神田 市民会館おおみやや市民会館うらわは公マネの対象から外れ、複合化のなかで面積縮減どころか増えるという状況だ。

市 社会経済状況の変化や本市の財政状況を注視するとともに、必要な見直しをおこなう。

神田市議は公マネの見直しとともに、市民にとって必要な公共施設は複合化の対象からはずし、つくっていくよう求めました。

2 月 21 日、予算委員会の総合政策委員会関連（1 日目）の審査がおこなわれ、神田よしゆき市議が質問をおこないました。

神田 公共施設マネジメント（公マネ）の大きな目的は「公共施設面積の総量の縮減」であるわけだが、第 1 次アクションプランの期間が終了し、実態はどうだったのか。

市 ハコモノ 3 原則にもとづき、新設の抑制、施設の統廃合等により、施設総量の縮減に努めてきた。令和 2 年度末のハコモノの床面積については、第一次アクションプラン（2014～2020 年度）の目標としていた 219 万 2000 ㎡から、225 万 7000 ㎡と、やや増加した。

神田 減るところか増えているのが実態だ。市は、国がすすめる「公共施設の総量規制」

保育士の賃上げ対象を 公立保育所にも広げよ



2 月 22 日、予算委員会の総合政策委員会関連（2 日目）の審査がおこなわれ、たけこし連市議が質問をおこないました。

たけこし市議は、政府が実施した「保育士と幼稚園教諭への賃上げ措置（9000 円）」の適用範囲を公立保育所の保育士および会計年度任用職員まで広げようことを求めました。

たけこし 公立保育所の保育士の賃上げをおこなわない理由はなにか。

市 給与改定は市人事委員会勧告に基づき対応してきた。また、常勤職員の保育士の給与水準は、民間（保育所）の給与水準を大きく上回っているため、賃上げの対象外とした。

たけこし 今回の賃上げの目的は、新型コロナや少子高齢化の最前線にいるケア労働者の仕事内容の重要性に対して報酬が低いと

予算・総合政策②

国が判断したため、実施されるものだ。全国的にみても、すでに政令市 1 市を含む 34 の自治体が賃上げをおこなっている。実施を強く求める。また、会計年度任用職員の検討状況は。

市 公立保育所に勤務する会計年度任用職員の保育士の処遇改善については、人材確保の状況に基づく給与改定の必要性や他団体の状況などを踏まえ、実施の可否を判断すべきものと考えており、現在、所管課と協議を続けている。

たけこし市議は「市が賃上げに消極的な理由は、国が賃上げを求める一方で、人事院勧告では賃下げを求める、というアベコベな姿勢があることと、継続した予算措置の確証がないためである。今後は国会と市議会で連携を取りながら、実現を求めていく」と話しました。

たけこし市議はその他にも、会計年度任用職員の処遇改善や複合災害への備え、市内業者への支援についてとりあげました。



議案外質問 (2月15日)

市民生活

救急搬送困難事案が
激増

2月はじめ、「救急搬送困難事案が過去最多、県内では4時間かかった事例も報告され、とくにさいたま市は多く、市立病院も深刻」との報道がありました。救急搬送事案とは「医療機関への受入れ照会回数4回以上」「現場に30分以上留まった」ことを指します。とばめぐみ市議はこのことをとりあげ、市の実



態を問いました。

そのなかで、1月末時点で照会回数をもっとも多かったのは39回、現場にとどまった最長の時間は5時間39分であることが明らかになりました。搬送までの間、救急隊は血圧測定、酸素吸入等、傷病者を医師の管理下に置くまで責任をもって応急処置をおこないます。病床が足りない、病床があっても

スタッフが足りないなど厳しい現実が搬送困難事案を増やし続けています。国はコロナ病床と一般病床の有効かつ柔軟な活用を求めています。市の具体的対策は示されていませ

ん。

とば市議は「市が病床確保、スタッフ確保の対策をはっきり示し、連携して市民の命を守るために全力をあげるべき」と求めました。

文教

教員の出退勤管理は
スムーズに

たけこし連市議は「教職員の出退勤システム」についてとりあげました。

さいたま市の教育現場では、昨年11月に「出退勤管理システムが「打刻ちゃん(ICカードを利用したシステム)」から「ロックスター(顔認証システム)」に変更され

ました。しかし、現場の教員の方から、「打刻ちゃん」を利用していた際は出退勤の打刻が1秒で済んでいたが、「ロックスター」は打刻まで平均5分、長い時には20分程度の時間がかかる、との意見が出されていることを指摘し、改善を求めました。

たけこし市議の指摘に対し、市教育委員会では打刻時間に差があることを認めたうえで、「新システムは教員の自席で打刻できるという意味では利便性が向上したとの見方もできる」として「今後は新システムの起動が遅くなる原因を改善していく」と答弁しました。

なお、市教育委員会の職員の出退勤は押印で管理していることも明らかになりました。たけこし市議は「今後も教員の働き方について改善を求めていきたい」と話しました。

文教

公民館全館への
Wi-Fi 設置を急げ

金子あきよ市議は公民館運営審議会についてとりあげました。公民館運営審議会では、社会教育法29条、さいたま市公民館条例第22条に基づいて設置され、生涯学習総合センターおよび地区公民館における各種の事業の企画実施について調査審議する機関です。



金子 今期の公民館運営審議会には、「デジタルトランスフォーメーション推進に向けた公民館事業の在り方について」が諮問されている。審議会からは、公民館におけるWi-Fi環境整備の必要性が指摘されると思うが、対応を急ぐべきではないか。

生涯学習総合センター館長 2022年度は10拠点公民館へWi-Fiの環境の整備を進めていく。

金子 さらに全館に広げる方向性を持っているのか。

生涯学習総合センター館長 ランニングコストが年間約1000万円強かかるので、60館への一度の設置というのは難しい。

金子市議は「公民館全館へのWi-Fi環境の整備は市民からの強い要望。早期の実現を求めたい」と話しました。

あなたの身近な議員です



市議(浦和区)

とりうみ敏行



市議(緑区)

松村としお



市議(桜区)

久保 みき



市議(南区)

金子あきよ



市議(北区)

神田よしゆき



市議(見沼区)

とばめぐみ



市議(中央区)

たけこし連